

# CGR 2010 上の ESM の初期設定へのリセット

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[初期設定へのリセット](#)

[破損したソフトウェアイメージを含んでいる ESM の回復](#)

[パスワードの回復](#)

---

## はじめに

このドキュメントは、Cisco Connected Grid ルータ 2010 ( CGR 2010 ) でイーサネットスイッチモジュール ( ESM ) の初期設定へのリセットまたはパスワードの回復を実行する方法について説明します。この手順は、破損したソフトウェアイメージを含んでいる ESM モジュールを回復するためにも使用できます。

著者 : Cisco TAC エンジニア、Sumedha Phatak および Duy Nguyen。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- ESM for Cisco2000
- CGR 2010

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 問題

CGR 2010 で、ESM モジュールの初期設定へのリセットまたはパスワードの回復を実行するか、あるいは破損したソフトウェア イメージを含んでいる ESM モジュールを回復します。

---

注：この手順が機能するには、コンソール経由でCGR 2010に直接接続する必要があります。

---

## 解決方法

ステップ 1：コンソール経由でCGR 2010に直接接続します。

ステップ 2：service-module gix/x/x reloadコマンドを発行して、ESMをリロードします。

```
service-module gi0/0/0 reload
```

ステップ 3：ESM モジュールが起動したら、PIN を使用して、ESM モジュールでの高速セットアップ ( ES ) ボタンを押して、ブート シーケンスを中断させます。

ステップ 4：service-module gix/x/x sessionを発行して、ESMに入ります。

ステップ 5：switch：プロンプトが表示されたら、flash\_initを発行してflash：を初期化します。  
ステップ 5 が完了したら、該当の項に従って操作します。

### 初期設定へのリセット

手順 6：config.textファイルとvlan.datファイルを削除します。

```
switch: delete flash:config.text  
switch: delete flash:vlan.dat
```

手順 7：システムイメージをロードし、コマンドboot flash:<image-name>を発行します。

### 破損したソフトウェア イメージを含んでいる ESM の回復

ステップ 8：新しいイメージは x-modem を使用して ESM にコピーすることができます。ESM switch：プロンプトで、Enterキーを数回押して回線をクリアします。

ステップ 9：Control + Shift + 6 + Xキーを押して、CGR 2010に戻ります。xmodem の ESM セッションをクリアして正常に転送されるようにします。

```
service-module gigabitEthernet 0/0/0 session clear
```

ステップ 10 : CGRに戻ったら、copyコマンドのcopy flash:<file from CGR2010> xmodem:を使用して、新しいESMイメージをxmodemにコピーします。

```
cgr2010-ast03-lab#copy flash:test1 xmodem:test2
**** WARNING ****
x/ymodem is a slow transfer protocol limited to the current speed
settings of the auxiliary/console ports. The use of the auxiliary
port for this download is strongly recommended.
During the course of the download no exec input/output will be
available.
---- ***** ----
Proceed? [confirm]
Destination filename [test2]?
Service Module slot number? [1]: 0
Service Module interface number? [0]:
1k buffer? [confirm]
Max Retry Count [10]: 2
Xmodem send on slot 0 interface 0. Please be sure there is enough space on receiving side.
Continue? [confirm]
Ready to send file.....C!!!
3072 bytes copied in 24.596 secs (125 bytes/sec)
```

ステップ 11 ESMイメージがxmodem:に正常にコピーされたら、ESMモジュールにログインします。

```
service-module gigabitEthernet 0/0/0 session
```

ステップ 12 ESM の switch : プロンプトで、boot コマンドを使用して適切なイメージをロードします。

executing...

## パスワードの回復

ステップ 13 dir flash:コマンドを発行します。

```
Switch#dir flash:  
Directory of flash:/  
  
2 -rwx 3401 Jan 1 1970 00:08:20 +00:00 config.text.back  
3 -rwx 24872960 Jan 1 1970 00:57:43 +00:00 grwicdes-ipservicesk9-mz.152-5.E1.bin  
4 -rwx 3423 Jan 1 1970 00:27:29 +00:00 config.text.backup
```

ステップ 14 : rename flash:config.text flash:config.old と入力して、コンフィギュレーション ファイルの名前を変更してください。

```
switch: rename flash:config.text flash:config.old
```

ステップ 15：boot コマンドを発行します。

ステップ 16：プロンプトで `n` と入力し、初期設定ダイアログを中止します。

```
Enable secret warning
-----
In order to access the device manager, an enable secret is required
If you enter the initial configuration dialog, you will be prompted for the enable secret
If you choose not to enter the intial configuration dialog, or if you exit setup without setting the enable secret
please set an enable secret using the following CLI in configuration mode-
enable secret 0 <cleartext password>
-----
Would you like to enter the initial configuration dialog? [yes/no]: no
Copyright (c) 1986-2016 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Wed 23-Nov-16 02:30 by prod_rel_team
*Mar 1 00:01:23.718: %SYS-5-CONFIG_I: Configured from console by console
```

ステップ 17 : switch プロンプトで、en と入力して有効モードに入ります。

```
Switch>en
Switch#
```

ステップ 18 :

config.old flash:config.text と入力し、オリジナルな名前でコンフィギュレーション ファイル名を変更します。

```
Switch#rename flash:config.old flash:config.text
```

ステップ 19 : 設定ファイルをメモリにコピーします。

```
Switch#copy flash:config.text running-config
```

ステップ 20 : 現在のパスワードを上書きします。

ステップ 21 : 新しいパスワードを含む最新の設定ファイルを startup-config にコピーします。

```
switch_austin#copy running-config startup-config
Destination filename [startup-config]?
Building configuration...
[OK]
```

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。